

公共施設に難聴者用磁気ループシステムの設置を

質問者 大坪 国 広

町の高齢難聴者は、人口の15.4%、約5,200名以上と推計される。難聴は、家庭の中や社会的にも孤立しやすく、ひきこもりや認知症につながることも心配される。

そこで、今後さらに増えることが予想される難聴者に生き生きとした人生を送れるように、スカイホールや町民会館、寿楽、コミセンなどの公共施設に難聴者が聞き取りやすくするための磁気ループシステムを設置するべきと考えるが、町長の所見を伺う。